

実践企業に学ぶ、 データ活用が生み出す 「新たな価値」

県内企業の事例と専門家の講演から学ぶ
明日から始めるデータ活用の第一歩

参加無料

先着
100名

2026年

8月6日(木)

14:30 ~ 16:30
(受付開始 14:00~)

県立博物館・美術館
(おきみゅー) 講座室
(沖縄県那覇市おもろまち3丁目1-1)

データ活用で企業はどう変わったのか。

— 沖縄県のデータ利活用支援を活用した県内企業が、実践事例をご紹介します。



株式会社 トータルライフサポート 研究所

データ分析の実践から始める自社 Web サービスの改善

老人ホーム等検索プラットフォームのアクセスデータを分析。
ユーザー動向の把握やサービス改善につなげる取組をご紹介します。



株式会社 三ツ星商会

売上データの可視化がもたらした組織の変化と成長

売上傳票データを Excel ダッシュボードで可視化。会議の効率化に加え、数字を見て動く組織へと変わり始めた変化をご紹介します。

基調講演

黒須 宏志 氏

株式会社 JTB 総合研究所 客員研究員
JNTO 高度専門人材 (調査・マーケティング分野)



データで見えてくる沖縄のインバウンド市場

観光庁などの公開データや、RESAS に搭載されたクレジットカードデータを活用し、沖縄県内の地域特性やインバウンド市場の動きを読み解く視点を解説します。地域単位での分析イメージを交えながら、データを判断や取組に活かすための考え方や活用ノウハウをご紹介します。

お申し込みはこちら



個別相談会 (16:40~17:10)

事前申込制です。相談会のお申込みもこちらの QR コードから行えます。↑



なぜ今、データ活用なのか？

データ活用は特別な企業だけのものではありません。
本事例発表会では、県内企業の実践事例や専門家による講演を通じて、自社で活用するためのヒントや具体的な進め方を学ぶことができます。



こんな課題はありませんか？



データ活用に興味はあるが、
何から始めればよいかわからない



売上や顧客データはあるが、
活用できていない



経験や勘だけでなく、根拠を持った
判断をしたい



観光やインバウンドの最新の動向
を知りたい

この事例発表会で学べること



県内企業のデータ活用のリアルな事例
から、実践のヒントが得られる



オープンデータを活用した地域分析
の考え方やノウハウを学べる



DX や業務改善につながるデータの
活用方法が分かる



支援メニュー活用のきっかけが
得られる

データ利活用に向けた無料支援を行っています

データ活用の「最初の一步」から「実践」まで、専門家が伴走して支援します。すべて無料でご利用いただけます。



OKINAWA DPF
沖縄オープンデータプラットフォーム

支援の詳細は
こちら▶▶▶



無料相談



データ活用や業務課題について、
専門家へ気軽にご相談いただけます。
(オンライン・対面)

データ分析・可視化支援



データの整理・分析やダッシュボード作成など、
見える化を支援します。

専門家による伴走支援



整理整頓から施策の実行まで、
専門家が伴走して支援します。

事例・ノウハウの提供



事例集やアーカイブ動画など、
データ活用の実践に役立つ情報をご提供します。



事例発表会終了後、個別相談会を実施します。
◀ お申込みフォームより、事前申込が必要です。

伴走支援について詳しく聞きたい方や、自社のデータ利活用にお悩みの方は、個別にご相談いただけます。(1社15分程度)
※お申込み時に自社の課題をご記入ください。※相談枠には限りがあり、申込状況により後日調整となる場合があります。

